

6学年保護者様

船橋市立法典東小学校  
校長 渡部 香里

～全国学力・学習状況調査の結果について～

令和7年4月に全国の6年生を対象とした学力・学習状況調査が文部科学省により実施されました。本校でもこの調査に参加し、学習の定着状況や学習環境に関する実態を把握するための貴重な資料として活用しております。調査結果をもとに6年生の現在の学習状況や今後の指導の方向性について整理いたしました。各学級にて返却される個票とあわせてご覧いただき、お子様のこれからの学習や生活にお役立てください。

(1) 調査内容

- 教科に関する調査【国語・算数・理科】
- 教科に関する調査においては、それぞれ次の(ア)(イ)が一体的に出題されています。
- (ア) 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
  - (イ) 知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等
- 質問紙調査
- 学習意欲・学習方法・学習環境・生活の諸側面等に関するアンケート調査を実施しました。

(2) 本校の学力・学習状況調査結果の概要

- …全国平均を上回っている。(全国平均<本校平均)
- …全国平均を下回っている。(全国平均>本校平均)

<教科全体の学習状況>

|    | 全国   | 千葉県 | 本校 |
|----|------|-----|----|
| 国語 | 66.8 | 66  | ○  |
| 算数 | 58.0 | 58  | ○  |
| 理科 | 57.1 | 57  | ○  |

<学習指導要領の内容及び領域ごとの学習状況>

|    |              |                   | 全国   | 千葉県  | 本校 |
|----|--------------|-------------------|------|------|----|
| 国語 | 知識及び技能       | (1)言葉の特徴や使い方      | 76.9 | 74.2 | ○  |
|    |              | (2)情報の扱いに関する事項    | 63.1 | 62.6 | ○  |
|    |              | (3)我が国の言語文化に関する事項 | 81.2 | 81.2 | ○  |
|    | 思考力・判断力・表現力等 | A話すこと             | 66.3 | 65.3 | ○  |
|    |              | B書くこと             | 69.5 | 67.7 | ●  |
|    |              | C読むこと             | 57.5 | 57.4 | ○  |
| 算数 | A数と計算        |                   | 62.3 | 62.2 | ○  |
|    | B図形          |                   | 56.2 | 55.2 | ○  |
|    | C測定          |                   | 54.8 | 54.9 | ○  |

|    |                |      |      |   |
|----|----------------|------|------|---|
|    | C変化と関係         | 57.5 | 58.5 | ○ |
|    | Dデータの活用        | 62.6 | 62.3 | ○ |
| 理科 | 「エネルギー」を柱とする領域 | 46.7 | 48.2 | ○ |
|    | 「粒子」を柱とする領域    | 51.4 | 51.6 | ○ |
|    | 「生命」を柱とする領域    | 52.0 | 49.6 | ● |
|    | 「地球」を柱とする領域    | 66.7 | 66.5 | ○ |

#### <国語>

- ・教科全体の数値が全国平均を上回りました。
- ・学習指導要領の領域別に結果をみると、「書くこと」の領域で正答率が全国平均をわずかに下回っています。「文章の構成を考えること」「目的や意図に応じて書き表し方を工夫すること」に課題が見られました。
- ・国語科の調査全体を通して、無回答率が低く、学習に粘り強く取り組む姿勢がみられました。

#### <算数>

- ・教科全体と学習指導要領の全ての領域で、全国平均を上回る数値となり、力をつけています。
- ・問題ごとにみると「1より大きい数を分数で表すこと」について課題が見られました。

#### <理科>

- ・教科全体の数値が全国平均を上回りました。
- ・学習指導要領の領域別に結果をみると、「生命」を柱とする領域で正答率が全国平均を下回っています。「植物の発芽の条件についての知識」や「顕微鏡を操作する技能」に課題が見られました。

#### <質問紙調査>

- ・家庭での生活習慣・学習習慣に関わる項目が高い数値となりました。  
「毎日朝食を食べている(96.5%)」「毎日、同じくらいの時刻に起きている(96.6%)」
- ・友達との関わりに関する項目が高い数値となりました。  
「学校に行くのは楽しい(89.0%)」「友達関係に満足している(94.5%)」「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う(98.7%)」

### (3) 調査結果をもとに

#### 【学習について】

いずれの教科においても全国及び千葉県の前年を上回る成果がみられました。子供たちが日々の学習を通じて力をつけている様子が見えてきます。今後も基礎的・基本的な内容の定着を図り、学ぶ喜びを感じられるような授業を目指します。調査において課題がみられた国語の「書くこと」や理科の「生命」の領域に関する学習については、内容の定着を図るため、学習支援を重ねていきます。

#### 【生活習慣について】

良好な結果となっています。今後もご家庭と学校が協力し合いながら、よい習慣を持続させていきたいと考えます。

質問紙調査では、子供たちが互いのよさを認め合いながら、友達との関わりや学校生活を楽しんでいるという結果が見られました。今後も、他者との関わりの中で知恵や力を発揮する場面を大切に、ご家庭と学校生活の両面から子供たちの豊かな心を育てていきたいと考えます。

今年度の調査結果を本校の教職員全体で共有し、よりよい教育活動の実践に努めると共に、家庭・地域・学校の力を合わせて一人一人の児童を大切に育てていきたいと思ひます。今後とも、本校の教育活動に、ご理解ご協力をお願いします。